

# 「STUDY GUIDE 2020」

## 修正部分について

※「STUDY GUIDE」は入学年次のための配布のため、記載内容に修正があった部分のみ、この冊子にまとめて掲載しています。

教務課

2021年4月1日

### 【本冊子について】

◎本冊子では、在学生に対して、すでに配布されている『STUDY GUIDE〇〇（〇〇には入学年度が記載）』に記載されている事項について、修正があった部分をまとめたものです。

◎本冊子は『STUDY GUIDE』同様に重要なものですので、必ず内容を確認し、必要な部分については『STUDY GUIDE』とともに保存しておいてください。

### 【注意事項】

※この冊子は主に「授業」「資格取得」に関する変更を掲載しています。

なお、「資格・検定」「副専攻」の変更部分については、この冊子には掲載されていませんので、最新版の『STUDY GUIDE』を大学HPより参照してください。

また、その他の項目についても同様に最新版の『STUDY GUIDE』を参照してください。

※『STUDY GUIDE』に記載されている内容、およびこの冊子に記載されている変更点は、履修登録や資格取得、卒業に関わる大変重要なものですので、漏れなく確認してください。

2021 年度より変更があった部分

## 【運用ルールを変更する事項】

【運用ルールを変更する事項】STUDY GUIDE 2021年度からの変更点一覧 ※学部規程・学科履修細則改正に伴う変更(科目追加等)については別に案内します。

STUDY GUIDE記載頁									事項	2021年度以降の運用
2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020		
p.18、19	p.18、19	p.20、21	p.22、23	p.30、31	p.34、35	p.38、39	p.36、37	p.34、35	学位授与までの道のり 単位の仕組み	期末試験による評価は無くなりました。原則として、1回ごとの授業で、小テスト、レポート、課題提出などを実施し、その結果の積み重ねによって総合的に評価されます。各科目の成績評価方法、評価割合、評価基準については、それぞれのシラバスに記載されています。
p.25	p.25	p.27	p.29	p.37	p.41	p.45	p.42	p.40	教務関係取り扱い内容	期末試験制度は廃止されましたので、「定期試験・追試験」の事務取扱はしません。
p.26	p.26	p.28	p.30	p.38	p.42	p.46	p.43	p.41	オフィスアワー	オフィスアワーは廃止されましたので、教員と連絡が取りたい場合は、各自でメール等を利用してください。
p.28	p.28	p.30	p.32	p.40	p.44	p.48	p.45	p.43	気象警報発表時	期末試験制度は廃止されましたので、定期試験の場合の対応は無くなりました。
p.29	p.29	p.31	p.33	p.41	p.45	p.49	p.46	p.44	補講	土曜日の補講は行いません。
p.32	p.32	p.34	p.36	p.44	p.48	p.52	p.49	p.47	学生証の常時携帯	期末試験制度は廃止されましたので、定期試験の場合の対応は無くなりました。
p.35	p.35	p.37	p.39	p.47	p.51	p.55	p.52	p.50	休学期間の記入について	春学期のみ：4月1日から9月30日まで、秋学期のみ：10月1日から翌年3月31日まで、に変更になりました。
p.38	p.38	p.40	p.42	p.50	p.54	p.58	p.55	p.53	退学日の記入について	春学期末退学：9月30日、に変更になりました。
p.45	p.45	p.47	p.49	p.57	p.61	p.62、63	p.59、60	p.58	証明書自動発行機で交付願を出力し、窓口で取得する証明書等、また、発行できないもの	期末試験制度は廃止されましたので、「追試験願」および「受験許可書」の発行はできなくなりました。
p.48	p.48	p.50	p.52	p.60	p.64	p.66	p.63	p.63	授業時間	大学の授業は1時限＝105分に変更になりました。1限から5限まであり、それぞれの開講時間は次のとおりです。  時限 授業時間(月曜～金曜日) 1時限 9:30～11:15 2時限 11:30～13:15 (昼休み) 13:15～13:45 3時限 13:45～15:30 4時限 15:45～17:30 5時限 17:45～19:30
p.119～121	p.119～121	p.123～125	p.121～123	p.129～137	p.131～139	p.129～137	p.121～128	p.123～130	試験・成績・定期試験・追試験・定期試験に代わるレポート・授業内試験・レポート	期末試験による評価は無くなりました。原則として、1回ごとの授業で、小テスト、レポート、課題提出などを実施し、その結果の積み重ねによって総合的に評価されます。各科目の成績評価方法、評価割合、評価基準については、それぞれのシラバスに記載されています。また、「E評価」の判断基準が以下のとおり変更になります。E評価：課題や試験に取り組む姿勢が無く、著しく学習意欲が低いと判断される場合

規程等  
「学科共通履修細則」

学科共通履修細則一部改正  
(2019～2020年度入学生に適用する)

I ファウンデーション科目群

A. 初年次科目

1年次に履修することが望ましい。科目、単位数及び配当年次については、以下の表のとおりとする。

科目一覧

科目	単位数	配当年次
新入生演習	2	1年次
数的処理入門	2	1年次以上
日本語表現	2	1年次以上
コンピュータ入門	2	1年次以上
<u>コンピュータ入門1</u>	<u>1</u>	<u>1年次以上</u>
<u>コンピュータ入門2</u>	<u>1</u>	<u>1年次以上</u>
追手門UI論	2	1年次以上

※「コンピュータ入門」を修得した場合、「コンピュータ入門1」  
「コンピュータ入門2」を履修することはできない。

B. 外国言語科目（英語）

科目、単位数及び配当年次については、以下の表のとおりとする。

科目一覧

科目	単位数	配当年次
General Reading 1	1	1年次以上
General Reading 2	1	1年次以上
Oral English 1	1	1年次以上
Oral English 2	1	1年次以上
総合英語 1	2	1年次以上
総合英語 2	2	1年次以上
Online English Seminar 1	1	1年次以上
Online English Seminar 2	1	1年次以上

Online English Seminar 3	1	2年次以上
Online English Seminar 4	1	2年次以上
Advanced English 1	1	2年次以上
Advanced English 2	1	2年次以上
English for Qualification 1	2	1年次以上
English for Qualification 2	2	1年次以上
English for Qualification 3	2	2年次以上
English for Conversation 1	1	1年次以上
English for Conversation 2	1	1年次以上
English for Conversation 3	1	2年次以上
Academic English 1	1	2年次以上
Academic English 2	1	2年次以上

「Advanced English1」及び「Advanced English2」を履修するためには、次の条件をすべて充足していなければならない。

(1) 「General Reading1」及び「General Reading2」を修得していること。  
もしくは「総合英語1」を修得していること。

(2) 「Oral English1」及び「Oral English2」を修得していること。  
もしくは「総合英語2」を修得していること。

#### C. 外国言語科目（ドイツ語）

科目、単位数及び配当年次については、以下の表のとおりとする。

##### 科目一覧

科目	単位数	配当年次
ドイツ語 1	1	1年次以上
ドイツ語 2	1	1年次以上

#### D. 外国言語科目（フランス語）

科目、単位数及び配当年次については、以下の表のとおりとする。

##### 科目一覧

科目	単位数	配当年次
フランス語 1	1	1年次以上
フランス語 2	1	1年次以上



E. 外国言語科目（中国語）

科目、単位数及び配当年次については、以下の表のとおりとする。

科目一覧

科目	単位数	配当年次
中国語 1	1	1 年次以上
中国語 2	1	1 年次以上

F. 外国言語科目（日本語）

科目、単位数及び配当年次については、以下の表のとおりとする。

科目一覧

科目	単位数	配当年次
日本語読解中級 1	1	1 年次以上
日本語読解中級 2	1	1 年次以上
日本語聴解中級 1	1	1 年次以上
日本語聴解中級 2	1	1 年次以上
日本語読解上級 1	1	2 年次以上
日本語読解上級 2	1	2 年次以上
日本語聴解上級 1	1	2 年次以上
日本語聴解上級 2	1	2 年次以上

G. 体育科目

科目、単位数及び配当年次については、以下の表のとおりとする。

科目一覧

科目	単位数	配当年次
スポーツ実習 1	1	1 年次以上
スポーツ実習 2	1	1 年次以上
ネイチャーアクティビティ 1	1	1 年次以上
ネイチャーアクティビティ 2	1	1 年次以上

## II リベラルアーツ・サイエンス科目群

人文社会系科目、芸術・文化・身体系科目、自然系科目がある。

科目、単位数及び配当年次については、以下の表のとおりとする。

### A. 人文・社会系科目

#### 科目一覧

科目	単位数	配当年次
哲学入門	2	1年次以上
倫理学入門	2	1年次以上
<u>哲学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
言語学入門	2	1年次以上
<u>言語学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
人文地理学入門	2	1年次以上
<u>人文地理学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
日本の歴史と文化	2	1年次以上
<u>日本史</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
オーストラリアを学ぶ	2	1年次以上
アジア・オセアニアの多文化 社会	2	1年次以上
<u>アジア・オセアニア史</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
欧米の歴史と文化	2	1年次以上
<u>西洋史</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
宗教と社会	2	1年次以上
<u>社会・経済思想</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
異文化理解	2	1年次以上
比較文化概論	2	1年次以上
<u>日本文学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>中国文学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>西洋文学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
ことばと文化	2	1年次以上
現代の子どもと教育	2	1年次以上
<u>教育学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
人間関係と心理	2	1年次以上
<u>社会の心理</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>

余暇とレクリエーション	2	1年次以上
共生社会と福祉	2	1年次以上
<u>社会福祉学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
ジェンダー論	2	1年次以上
メディア論	2	1年次以上
経済学入門	2	1年次以上
<u>経済学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
現代社会の法と政治	2	1年次以上
<u>政治学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
現代社会と人権	2	1年次以上
<u>法学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
日本国憲法	2	1年次以上
社会調査入門	2	1年次以上
現代企業入門	2	1年次以上
<u>経営学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
ファイナンス入門	2	1年次以上
国際関係入門	2	1年次以上
<u>国際関係論</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
社会学入門	2	1年次以上
<u>社会学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
心理学入門	2	1年次以上
<u>認知の科学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
法学入門	2	1年次以上
ボランティア論	2	1年次以上
国際異文化理解 1	10	2年次以上
国際異文化理解 2	10	2年次以上

※「言語学入門」を修得した場合、「言語学」を履修することはできない。

※「現代社会の法と政治」を修得した場合、「政治学」を履修することはできない。

※「法学入門」を修得した場合、「法学」を履修することはできない。

※「国際関係入門」を修得した場合、「国際関係論」を履修することはできない。

※「宗教と社会」を修得した場合、「社会・経済思想」を履修することはできない。

※「共生社会と福祉」を修得した場合、「社会福祉学」を履修することはできない。

※「現代の子どもと教育」を修得した場合、「教育学」を履修することはできない。

※「人間関係と心理」を修得した場合、「社会の心理」を履修することはできない。

※「心理学入門」を修得した場合、「認知の科学」を履修することはできない。

## B. 芸術・文化・身体系科目

### 科目一覧

科目	単位数	配当年次
言語文化演習	2	1年次以上
地域文化の創造	2	1年次以上
くらしと文化	2	1年次以上
民俗学入門	2	1年次以上
<u>民俗学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
考古学入門	2	1年次以上
芸術学入門	2	1年次以上
日本の伝統芸能	2	1年次以上
<u>芸術学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
身体表現入門	2	1年次以上
トレーニング論	2	1年次以上
スポーツ学入門	2	1年次以上
<u>スポーツ学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
スポーツ特殊講義	2	2年次以上

## C. 自然系科目

### 科目一覧

科目	単位数	配当年次
科学技術の未来と歴史	2	1年次以上
統計学入門	2	1年次以上
生物学	2	1年次以上
<u>生命の科学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
科学基礎入門	2	1年次以上
<u>ものの科学</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
宇宙と物理学	2	1年次以上
環境の科学	2	1年次以上
自然地理学	2	1年次以上
自然科学概論	2	1年次以上
情報の科学	2	1年次以上

### Ⅲ 主体的学び科目群

キャリア形成系科目、キャリア展開系科目がある。科目、単位数及び配当年次については、以下の表のとおりとする。

#### A. キャリア形成系科目

##### 科目一覧

科目	単位数	配当年次
スポーツケア演習	2	1年次以上
キャリアデザイン論	2	1年次
<u>キャリアデザイン</u>	<u>2</u>	<u>2年次以上</u>
キャリア形成プロジェクト	2	1年次以上
キャリア言語	2	1年次以上
キャリア数学	2	1年次以上
<u>キャリア実践英語 1</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>キャリア実践英語 2</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
インターンシップ実習Ⅰ	1	1年次以上
インターンシップ実習Ⅱ	1	1年次以上
インターンシップ実習Ⅲ	1	1年次以上
インターンシップ実習Ⅳ	1	1年次以上

#### B. キャリア展開系科目

##### 科目一覧

科目	単位数	配当年次
リーダーシップ入門	2	1年次以上
ファシリテーション入門	2	1年次以上
リーダーシップ実地基礎演習	2	1年次以上
リーダーシップゼミナール 1	2	2年次以上
リーダーシップゼミナール 2	2	2年次以上
リーダーシップ実地発展演習	2	2年次以上
<u>プロジェクト実践Ⅰ</u>	<u>1</u>	<u>1年次以上</u>
<u>プロジェクト実践Ⅱ</u>	<u>1</u>	<u>1年次以上</u>
<u>プロジェクト実践Ⅲ</u>	<u>1</u>	<u>1年次以上</u>

プロジェクト実践Ⅳ	1	1年次以上
教科基礎力演習	2	3年次以上
教師力養成演習 1	2	2年次以上
教師力養成演習 2	2	2年次以上
交換留学Ⅰ	4	1年次以上
交換留学Ⅱ	4	1年次以上
海外セミナー	4	1年次以上
短期海外セミナー	2	1年次以上
Japan Program Ⅰ	2	1年次以上
Japan Program Ⅱ	2	1年次以上
Japan Program Ⅲ	2	1年次以上
Japan Program Ⅳ	2	1年次以上
Japan Program Ⅴ	2	1年次以上
Japan Program Ⅵ	2	1年次以上
Japan Program Ⅶ	2	1年次以上
Japan Program Ⅷ	2	1年次以上
Japan Program Ⅸ	2	1年次以上
Japan Program X	2	1年次以上
<u>Japan Program</u> <u>(Japanese History and</u> <u>Literature)1</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>Japan Program</u> <u>(Japanese History and</u> <u>Literature)2</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>Japan Program</u> <u>(Japanese Traditional and</u> <u>Contemporary Culture)1</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>Japan Program</u> <u>(Japanese Traditional and</u> <u>Contemporary Culture)2</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>Japan Program</u> <u>(Modern Japanese Society)1</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>Japan Program</u> <u>(Modern Japanese Society)2</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>Japan Program</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>

<u>(Japanese Business and Management)1</u>		
<u>Japan Program (Japanese Business and Management)2</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>Japan Program (Social Issues in Japan)1</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
<u>Japan Program (Social Issues in Japan)2</u>	<u>2</u>	<u>1年次以上</u>
海外インターンシップ	4	2年次以上
国際現地研修	4	2年次以上
グローバルキャリア論	2	2年次以上
日本事情 1	2	1年次以上
日本事情 2	2	1年次以上
日本事情 3	2	2年次以上
日本事情 4	2	2年次以上
留学生キャリア形成演習 1	2	3年次以上
留学生キャリア形成演習 2	2	3年次以上

### C. その他の科目

上記科目のほか、放送大学科目、資格・検定科目、大学コンソーシアム大阪単位互換協定による科目がある。

1. 放送大学の科目を修得した場合及び資格・検定試験で一定以上の成績を修めた場合の取り扱いは以下のとおりとする。
  - (1) 放送大学の科目を修得した場合及び資格・検定試験で一定以上の成績を修めた場合は、主体的学び科目群の単位として、最大4単位まで卒業に必要な単位として認める。
  - (2) 放送大学の科目は、追手門学院大学と放送大学との単位互換に関する規則に基づき単位認定を行う。
  - (3) 資格・検定については、大学が指定する資格・検定試験において、本学在学中に一定の水準を満たした場合に、当該資格・検定認定機関が発行する証明書類を提出することにより単位認定を行う。
  - (4) 放送大学科目及び資格・検定のいずれの場合も事前に所定の申込を行わなければならない。
  - (5) 放送大学科目及び資格・検定の詳細については、Webポータルサイト等により通知する。
2. 大学コンソーシアム大阪単位互換協定により単位を修得した場合の取り扱いは以下のとおりとする。
  - (1) 大阪府下の大学・短期大学で組織する大学コンソーシアム大阪が、単位互換協定により提供する科目について、本学が履修を認めた科目を履修し単位を修得した場合、本学で修得したものとみなし、主体的学び科目群の単位として、最大4単位までを卒業に必要な単位として認める。

- (2) 大学コンソーシアム大阪単位互換協定により履修できる科目の、提供大学・科目名・単位数・シラバス・履修方法等の詳細は、大学コンソーシアム大阪のホームページを参照すること。  
 なお、本学が履修を認めた科目以外は履修することができない。
- (3) 大学コンソーシアム大阪単位互換協定による単位修得に関する詳細は、Webポータルサイト等により通知する。

#### IV 対象者を指定する科目一覧

以下の科目は、指定された者のみ履修することができる。

##### 科目一覧

科目	備考
国際異文化理解 1	大学が認めた留学生専用科目
国際異文化理解 2	
Japan Program I	
Japan Program II	
Japan Program III	
Japan Program IV	
Japan Program V	
Japan Program VI	
Japan Program VII	
Japan Program VIII	
Japan Program IX	
Japan Program X	外国人特別学生、外国人留学生 及び帰国生徒のうち指定された者のみ
日本語読解中級 1	
日本語読解中級 2	
日本語聴解中級 1	
日本語聴解中級 2	
日本語読解上級 1	
日本語読解上級 2	
日本語聴解上級 1	
日本語聴解上級 2	
日本事情 1	
日本事情 2	
日本事情 3	
日本事情 4	



留学生キャリア形成演習 1	
留学生キャリア形成演習 2	
English for Qualification 1	国際教養学部 国際教養学科 学生のみ
English for Qualification 2	
English for Qualification 3	
English for Conversation 1	
English for Conversation 2	
English for Conversation 3	
Academic English 1	
Academic English 2	学生のみ
<u>Japan Program(Japanese History and Literature)1</u>	<u>大学が別に定める条件を満たす者</u> 及び短期留学生のみ
<u>Japan Program(Japanese History and Literature)2</u>	
<u>Japan Program(Japanese Traditional and Contemporary Culture)1</u>	
<u>Japan Program(Japanese Traditional and Contemporary Culture)2</u>	
<u>Japan Program(Modern Japanese Society)1</u>	
<u>Japan Program(Modern Japanese Society)2</u>	
<u>Japan Program(Japanese Business and Management)1</u>	
<u>Japan Program(Japanese Business and Management)2</u>	
<u>Japan Program(Social Issues in Japan)1</u>	
<u>Japan Program(Social Issues in Japan)2</u>	

V (削除)

規程等  
「経済学部規程」

追手門学院大学 経済学部規程一部改正

(2019-2020年度入学生に適用)

(下線部は改正箇所)

新	旧
<p><u>(単位及び授業の方法)</u></p> <p>第14条 <u>各授業科目の単位は、1単位の授業科目には45時間の学修を要することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業科目による教育効果及び授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。</u></p> <p>(1) <u>講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で行われる授業をもって1単位とする。</u></p> <p><u>(削る)</u></p> <p><u>(2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で行われる授業をもって1単位とする。</u></p> <p><u>(3) 1の授業について、講義、演習、実験、実習または実技のうち2以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して定められた時間の授業をもって1単位とする。</u></p> <p><u>2 授業は、講義、演習、実験、実習もしくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。</u></p> <p><u>3 前項に規定する授業は、文部科学大臣が別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用し、当該授業を行う教室以外の場所(外国を含む)において履修させることができる。</u></p> <p><u>4 前項の規定により修得した単位数は、合わせ</u></p>	<p><u>(単位の計算)</u></p> <p>第14条 授業科目の単位<u>の計算方法</u>は、1単位の授業科目には45時間の学修を要することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業科目による教育効果及び授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。</p> <p>(1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で行われる授業をもって1単位とする。</p> <p><u>(2) 外国語については、30時間から45時間までの範囲で行われる授業をもって1単位とする。</u></p> <p><u>(3) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で行われる授業をもって1単位とする。</u></p> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>2 前項に規定する授業は、文部科学大臣が別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用し、当該授業を行う教室以外の場所において履修させることができる。</u></p> <p><u>(新設)</u></p>

<p><u>て60単位を超えない範囲で卒業に要する単位に算入することができる。</u></p> <p><u>5 第3項の規定により実施する授業科目については、学期ごとに別に定める。</u></p> <p><u>6 本学部は、文部科学大臣が別に定めるところにより、第2項に規定する授業の一部を、校舎及び付属施設以外の場所（外国を含む）で行うことができる。</u></p>	<p><u>(新設)</u></p> <p><u>(新設)</u></p>														
<p><u>(各授業科目の授業期間)</u></p> <p><u>第15条 各授業科目の授業は、10週又は15週にわたる期間を単位として行うものとする。ただし、教育上必要があり、かつ、十分な教育効果をあげることができる認められる場合は、この限りではない。</u></p>	<p><u>(1年間の授業期間)</u></p> <p><u>第15条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。</u></p>														
<p><u>(科目修了の認定)</u></p> <p><u>第19条 科目修了の認定は、試験によるほか、平素の成績を総合的に評価して行う。</u></p> <p><u>2 成績評点は、100点満点とし、60点以上を合格とする。</u></p> <p><u>(削る)</u></p> <p><u>3 合格を得た科目に対して所定の単位を与える。</u></p>	<p><u>(科目修了の認定)</u></p> <p><u>第19条 科目修了の認定は、試験によるほか、出席その他平素の成績を考慮して行う。</u></p> <p><u>2 試験は、定期試験のほか随時に行うことができる。</u></p> <p><u>3 成績評点は、以下のとおりとし、S、A、B、Cを合格とする。</u></p> <table border="1" data-bbox="847 1285 1428 1626"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>S</u></td> <td><u>90～100</u></td> </tr> <tr> <td><u>A</u></td> <td><u>80～89</u></td> </tr> <tr> <td><u>B</u></td> <td><u>70～79</u></td> </tr> <tr> <td><u>C</u></td> <td><u>60～69</u></td> </tr> <tr> <td><u>D</u></td> <td><u>0～59</u></td> </tr> <tr> <td><u>E</u></td> <td><u>×</u></td> </tr> </tbody> </table> <p><u>4 合格を得た科目に対しては、所定の単位を与える。</u></p>	評価	点数	<u>S</u>	<u>90～100</u>	<u>A</u>	<u>80～89</u>	<u>B</u>	<u>70～79</u>	<u>C</u>	<u>60～69</u>	<u>D</u>	<u>0～59</u>	<u>E</u>	<u>×</u>
評価	点数														
<u>S</u>	<u>90～100</u>														
<u>A</u>	<u>80～89</u>														
<u>B</u>	<u>70～79</u>														
<u>C</u>	<u>60～69</u>														
<u>D</u>	<u>0～59</u>														
<u>E</u>	<u>×</u>														
<p><u>(削る)</u></p>	<p><u>(追試験)</u></p> <p><u>第22条 病気その他やむを得ない事由によって定期試験を受験できなかった者に対しては、願い出によって追試験を行う。なお、追試験につ</u></p>														

	<u>いては、別にこれを定める。</u>
<u>(削る)</u>	<u>(追試験の受験料)</u> <u>第23条 追試験の受験者は、別に定める受験料を納めなければならない。</u>
<u>(削る)</u>	<u>(再試験)</u> <u>第24条 卒業見込者で別に定める要件を満たす学生に対しては、願い出によって再試験を行う。なお、再試験については、別にこれを定める。</u>
<u>(削る)</u>	<u>(再試験の受験料)</u> <u>第25条 再試験の受験者は、別に定める受験料を納めなければならない。</u>
第22条～第53条 (略)	第26条～第57条 (略)
<u>附 則</u> <u>この規程は、2021年4月1日から施行する。</u>	

規程等  
「經營学部規程」



経営分析論	2				○	○		
監査論	2				○	○		
国際会計論	2				○	○		
民法（物権法）	2			○	○	○	科	自専攻から18単位以上
民法（債権法総論）	2			○	○	○	科	
民法（債権法各論）	2			○	○	○	科	
商法	2			○	○	○	科	
会社法基礎	2			○	○	○		
知的財産法	2			○	○	○		
社会保険法	2			○	○	○		
行政法	2			○	○	○		
刑法	2			○	○	○		
企業法務	2				○	○		
会社法	2				○	○	科	
手形・小切手法	2				○	○		
国際法	2				○	○	科	
税法総論	2				○	○		
税法各論	2				○	○		
金融法	2				○	○		
労働関連法	2				○	○		
社会調査法1	2		○	○	○	○		自専攻から18単位以上
社会調査基礎	2		○	○	○	○		
社会調査法2	2		○	○	○	○		「社会調査基礎」を修得した場合「社会調査法2」を履修することはできない。
心理データ解析基礎	2			○	○	○		
心理データ解析	2			○	○	○		
心理統計学基礎	2			○	○	○		
コミュニケーションの心理学	2			○	○	○		
ビジネスの社会心理学	2			○	○	○		
ビジネス心理実習	4				○	○		
心理統計学	2				○	○		
コミュニティ心理学	2				○	○		
組織心理学	2				○	○		
感性・デザイン心理学	2				○	○		
広告心理学	2				○	○		
プログラミング入門	2		○	○	○	○		自専攻から18単位以上
情報数学基礎	2			○	○	○		
情報統計学基礎	2			○	○	○		
情報科学基礎	2			○	○	○		
プログラミング基礎	2			○	○	○		
情報数学	2			○	○	○		
情報統計学	2			○	○	○		
情報科学	2			○	○	○		
プログラミング演習	2			○	○	○		
経営情報システム	2			○	○	○		
コンピュータネットワーク	2			○	○	○		
データベース	2			○	○	○		
オペレーションズ・リサーチ基礎	2				○	○		
オペレーションズ・リサーチ	2				○	○		
アルゴリズムとデータ構造	2				○	○		
アルゴリズムとデータ構造演習	2				○	○		
機械学習	2				○	○		
インターネットビジネス	2				○	○		
デジタルマネジメント	2				○	○		
マルチメディア	2				○	○		
情報と職業	2				○	○		

※教職欄は、教職課程に関する科目であり、「職」は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」、「独」は「大学が独自に設定する科目」、「科」は「教科及び教科の指導法に関する科目」である。

経営分析論	2				○	○		
監査論	2				○	○		
国際会計論	2				○	○		
民法（物権法）	2			○	○	○	科	自専攻から18単位以上
民法（債権法総論）	2			○	○	○	科	
民法（債権法各論）	2			○	○	○	科	
商法	2			○	○	○	科	
会社法基礎	2			○	○	○		
知的財産法	2			○	○	○		
社会保険法	2			○	○	○		
行政法	2			○	○	○		
刑法	2			○	○	○		
企業法務	2				○	○		
会社法	2				○	○	科	
手形・小切手法	2				○	○		
国際法	2				○	○	科	
税法総論	2				○	○		
税法各論	2				○	○		
金融法	2				○	○		
労働関連法	2				○	○		
(新設)								自専攻から18単位以上
社会調査基礎	2		○	○	○	○		(新設)
(新設)								
心理データ解析基礎	2			○	○	○		
心理データ解析	2			○	○	○		
心理統計学基礎	2			○	○	○		
コミュニケーションの心理学	2			○	○	○		
ビジネスの社会心理学	2			○	○	○		
ビジネス心理実習	4				○	○		
心理統計学	2				○	○		
コミュニティ心理学	2				○	○		
組織心理学	2				○	○		
感性・デザイン心理学	2				○	○		
広告心理学	2				○	○		
プログラミング入門	2		○	○	○	○		自専攻から18単位以上
情報数学基礎	2			○	○	○		
情報統計学基礎	2			○	○	○		
情報科学基礎	2			○	○	○		
プログラミング基礎	2			○	○	○		
情報数学	2			○	○	○		
情報統計学	2			○	○	○		
情報科学	2			○	○	○		
プログラミング演習	2			○	○	○		
経営情報システム	2			○	○	○		
コンピュータネットワーク	2			○	○	○		
データベース	2			○	○	○		
オペレーションズ・リサーチ基礎	2				○	○		
オペレーションズ・リサーチ	2				○	○		
アルゴリズムとデータ構造	2				○	○		
アルゴリズムとデータ構造演習	2				○	○		
機械学習	2				○	○		
インターネットビジネス	2				○	○		
デジタルマネジメント	2				○	○		
マルチメディア	2				○	○		
情報と職業	2				○	○		

※教職欄は、教職課程に関する科目であり、「職」は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」、「独」は「大学が独自に設定する科目」、「科」は「教科及び教科の指導法に関する科目」である。



規程等  
「社会学部規程」



選択	スポーツ文化専攻	サブカルチャー特論	2			○	○				
		メディア文化構想特論	2			○	○				
		コース共通									
				スポーツ文化概論1	2			○	○	○	○
				スポーツ文化概論2	2			○	○	○	○
				スポーツガバナンス論	2			○	○	○	
				スポーツ都市文化論	2			○	○	○	
				スポーツメディア論	2			○	○	○	
				スポーツ政策論	2			○	○	○	
				スポーツ産業論	2			○	○	○	
				スポーツ社会学	2			○	○	○	科
				スポーツ文化論	2			○	○	○	科
				スポーツ教育学	2			○	○	○	
				eスポーツ論	2			○	○		
				スポーツマネジメント論	2			○	○		
				スポーツ文化創造論	2			○	○		
				スポーツマーケティング論	2			○	○		
				スポーツ戦略論	2			○	○		
				スポーツ文化特論	2			○	○		
				スポーツ測定評価演習	2			○	○	○	
				運動行為論	2			○	○	○	
				健康スポーツ論	2			○	○	○	
				スポーツ生理学	2			○	○	○	
				学校社会とスポーツ	2			○	○	○	
				地域社会とスポーツ	2			○	○	○	
				精神保健概論	2			○	○		
				運動プログラム管理演習	2			○	○		
				スポーツ医学	2			○	○		
				コーチング論	2			○	○	○	
				スポーツ情報学	2			○	○	○	
				スポーツ心理学	2			○	○	○	
				スポーツ情報戦略論	2			○	○	○	
				発育発達論	2			○	○	○	
		スポーツ情報戦略特論	2			○	○				
		アダプテッドスポーツ論	2			○	○				
		生涯スポーツ論	2			○	○				
		スポーツフィールド実習	2			○	○				
		国際コミュニケーション論		4		○	○	○	大学が認めた留学生専用科目		
		国際特別演習		4		○	○	○			
		国際事情		4		○	○	○			
		国際表現演習		4		○	○	○			
選択	学科学目	関連科目群	関連科目	日本史概説1	2		○	○	○	科	
				日本史概説2	2		○	○	○	科	
				西洋史概説1	2		○	○	○	科	
				西洋史概説2	2		○	○	○	科	
				東洋史概説1	2		○	○	○	科	
				東洋史概説2	2		○	○	○	科	
				人文地理学概説1	2		○	○	○	科	
				人文地理学概説2	2		○	○	○	科	
				自然地理学概説1	2		○	○	○	科	
				自然地理学概説2	2		○	○	○	科	
				地誌学1	2		○	○	○	科	
				地誌学2	2		○	○	○	科	
				教育心理学	2		○	○	○	職	
				地球環境論1	2		○	○			
				地球環境論2	2		○	○			

※教職課程に関する科目であり、「職」は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」、「独」は「大学が独自に設定する科目」、「科」は「教科及び教科の指導法に関する科目」である。

選択	スポーツ文化専攻	サブカルチャー特論	2			○	○				
		メディア文化構想特論	2			○	○				
		(新設)	(新設)								
		(新設)	(新設)								
				スポーツガバナンス論	2			○	○	○	
				スポーツ都市文化論	2			○	○	○	
				スポーツメディア論	2			○	○	○	
				スポーツ政策論	2			○	○	○	
				スポーツ産業論	2			○	○	○	
				(新設)	(新設)						(新設)
				(新設)	(新設)						(新設)
				(新設)	(新設)						
				eスポーツ論	2			○	○		
				スポーツマネジメント論	2			○	○		
				スポーツ文化創造論	2			○	○		
				スポーツマーケティング論	2			○	○		
				スポーツ戦略論	2			○	○		
				スポーツ文化特論	2			○	○		
				スポーツ測定評価演習	2			○	○	○	
				運動行為論	2			○	○	○	
				(新設)	(新設)						
				スポーツ生理学	2			○	○	○	
				学校社会とスポーツ	2			○	○	○	
				地域社会とスポーツ	2			○	○	○	
				(新設)	(新設)						
				運動プログラム管理演習	2			○	○		
				スポーツ医学	2			○	○		
				(新設)	(新設)						
				(新設)	(新設)						
				(新設)	(新設)						
				(新設)	(新設)						
				(新設)	(新設)						
				(新設)	(新設)						
		(新設)	(新設)								
		(新設)	(新設)								
		(新設)	(新設)								
		(新設)	(新設)								
		(新設)	(新設)								
		(新設)	(新設)								
		(新設)	(新設)								
		国際コミュニケーション論			(新設)	○	○	○	大学が認めた留学生専用科目		
		国際特別演習			(新設)	○	○	○			
		国際事情			(新設)	○	○	○			
		国際表現演習			(新設)	○	○	○			
選択	(新設)	発展科目群	展開科目	日本史概説1	2		○	○	○	科	
				日本史概説2	2		○	○	○	科	
				西洋史概説1	2		○	○	○	科	
				西洋史概説2	2		○	○	○	科	
				東洋史概説1	2		○	○	○	科	
				東洋史概説2	2		○	○	○	科	
				人文地理学概説1	2		○	○	○	科	
				人文地理学概説2	2		○	○	○	科	
				自然地理学概説1	2		○	○	○	科	
				自然地理学概説2	2		○	○	○	科	
				地誌学1	2		○	○	○	科	
				地誌学2	2		○	○	○	科	
				教育心理学	2		○	○	○	職	
				地球環境論1	2		○	○			
				地球環境論2	2		○	○			

※教職課程に関する科目であり、「職」は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」、「独」は「大学が独自に設定する科目」、「科」は「教科及び教科の指導法に関する科目」である。

追手門学院大学社会学部一部改正(案)【第9条(別紙1)】新旧対照表(2020年度入学生に適用)

新					旧					
授業科目	履修区分	分野	卒業に必要な単位数		66単位以上	66単位以上	124単位以上	28単位以上	28単位以上	
学科学目	必修	主体的研究科目群	演習科目	14単位						46単位以上
			卒業研究	6単位						
	選択必修	学部共通科目群	学部コア科目							
			学部教養科目							
選択必修	社会学専攻	現代社会学コース								
		社会問題コース								
	専攻科目群	社会学専攻	社会学専攻							
		社会学専攻	社会学専攻							
選択	関連科目群	関連科目								
基礎教育科目	選択	ファウンデーション科目群	初年次科目	「新入生演習」、「コンピュータ入門」は1年次に全員履修とする	4単位以上	124単位以上	28単位以上	28単位以上	28単位以上	
	選択必修		英語	「General Reading1・2」、「Oral English1・2」は1年次に全員履修とする	4単位以上					
	選択		外国言語科目	ドイツ語						
			フランス語							
選択	中国語									
選択	体育科目									
選択必修	リベラルアーツ・サイエンス科目群	人文・社会系科目			8単位以上	124単位以上	28単位以上	28単位以上	28単位以上	
		芸術・文化・身体系科目								
		自然系科目								
		キャリア形成系科目	「キャリアデザイン論」は1年次に全員履修とする							
選択	主体的学び科目群	キャリア発展系科目				124単位以上	28単位以上	28単位以上	28単位以上	
		別に定める放送大学の科目を修得した場合及び別に定める資格・検定試験で一定以上の成績を修めた場合は最大4単位まで卒業に必要な単位として認める								
		大学コンソーシアム大阪単位互換協定により修得した単位は最大4単位まで卒業に必要な単位として認める								
		大学コンソーシアム大阪単位互換協定により修得した単位は最大4単位まで卒業に必要な単位として認める								

ただし、外国人特別学生、外国人留学生及び帰国生後のうち指定された者は、次のとおりとする。

ただし、外国人特別学生、外国人留学生及び帰国生後のうち指定された者は、次のとおりとする。

新					旧					
授業科目	履修区分	分野	卒業に必要な単位数		66単位以上	66単位以上	124単位以上	28単位以上	28単位以上	
学科学目	必修	主体的研究科目群	演習科目	14単位						46単位以上
			卒業研究	6単位						
	選択必修	学部共通科目群	学部コア科目							
			学部教養科目							
選択必修	社会学専攻	現代社会学コース								
		社会問題コース								
	専攻科目群	社会学専攻	社会学専攻							
		社会学専攻	社会学専攻							
選択	関連科目群	関連科目								
基礎教育科目	選択	ファウンデーション科目群	初年次科目	「新入生演習」、「コンピュータ入門」は1年次に全員履修とする	4単位以上	124単位以上	28単位以上	28単位以上	28単位以上	
	選択必修		日本語	「日本語読解中級1・2」、「日本語聴解中級1・2」は1年次に、「日本語読解上級1・2」、「日本語聴解上級1・2」は2年次に全員履修とする。	4単位以上					
	選択		外国言語科目	英語						
			ドイツ語							
選択	フランス語									
選択	中国語									
選択	体育科目									
選択必修	リベラルアーツ・サイエンス科目群	人文・社会系科目			8単位以上	124単位以上	28単位以上	28単位以上	28単位以上	
		芸術・文化・身体系科目								
		自然系科目								
		キャリア形成系科目	「キャリアデザイン論」は1年次に全員履修とする							
選択	主体的学び科目群	キャリア発展系科目			4単位	124単位以上	28単位以上	28単位以上	28単位以上	
		「日本事情1」、「日本事情2」の2科目を必修とする								
		別に定める放送大学の科目を修得した場合及び別に定める資格・検定試験で一定以上の成績を修めた場合は最大4単位まで卒業に必要な単位として認める								
		大学コンソーシアム大阪単位互換協定により修得した単位は最大4単位まで卒業に必要な単位として認める								

規程等  
「心理学部規程」

別表1 心理学部心理学科開講科目表 [2020年度入学生に適用]

履修区分	分野	授業科目	単位			配当年次				教職※1	要件		
			必修	選択必修	選択	1	2	3	4				
必修	研究	講読演習	2					○	○		8単位		
		特別演習1※5	2					○	○				
		特論演習	2					○	○				
		特別演習2※6	2					○	○				
		卒業研究	1	2						○			
選択	論文	卒業論文	2						○				
選択	臨床心理科目学系	(略)											
		介護心理学	2				○	○	○				
		医療臨床心理学※7	2				○	○	○				
		福祉心理学	2				○	○	○				
	特講・演習	特講・演習	感覚心理学特講	2					○	○		4単位以上	
			認知神経科学特講※8	2					○	○			
			認知心理学特講	2						○	○		
			集団力学特講	2						○	○		
			社会心理学特講※9	2						○	○		
	実践演習	実践演習	ライフスタイル演習	2				○	○	○		全員履修 4単位以上	
心理実習			1	2					○	○			

※5 「講読演習1」を修得した場合、「特別演習1」を履修することはできない。  
 ※6 「特論演習1」を修得した場合、「特別演習2」を履修することはできない。  
 ※7 「介護心理学」を修得した場合、「医療臨床心理学」を履修することはできない。  
 ※8 「感覚心理学特講」を修得した場合、「認知神経科学特講」を履修することはできない。  
 ※9 「集団力学特講」を修得した場合、「社会心理学特講」を履修することはできない。

別表1 心理学部心理学科開講科目表 [2020年度入学生に適用]

履修区分	分野	授業科目	単位			配当年次				教職※1	要件		
			必修	選択必修	選択	1	2	3	4				
必修	研究	講読演習	2						○	○	8単位		
		(新設)	(新設)						(新設)	(新設)			
		特論演習	2						○	○			
		(新設)	(新設)						(新設)	(新設)			
		卒業研究	1	2						○			
選択	論文	卒業論文	2						○				
選択	臨床心理科目学系	(略)											
		介護心理学	2					○	○	○			
		(新設)	(新設)					(新設)	(新設)	(新設)			
		福祉心理学	2					○	○	○			
	特講・演習	特講・演習	感覚心理学特講	2						○	○	4単位以上	
			(新設)	(新設)						(新設)	(新設)		
			認知心理学特講	2							○		○
			集団力学特講	2							○		○
			(新設)	(新設)						(新設)	(新設)		
	実践演習	実践演習	ライフスタイル演習	2					○	(新設)	(新設)	全員履修 4単位以上	
心理実習			1	2						○	○		

(新設)  
 (新設)  
 (新設)  
 (新設)  
 (新設)

規程等

「国際教養学部規程」

(1) 国際教養学科 開講科目表(2020年度入学生用)

履修区分	分野	授業科目	単位数			配当年次				履修に関する注意事項	適用	要件
			必修	選択必修	選択	1	2	3	4			
必修	演習	Research Project1	2					○	○			8単位
		Research Project2	2					○	○			
		Research Project3	2							○		
		Research Project4	2							○		
	専修英語	Reading1(EAP)	2			○	○	○	○			14単位
		Reading2(EAP)	2			○	○	○	○			
		Writing1(EAP)	2			○	○	○	○			
		Writing2(EAP)	2			○	○	○	○			
		Communication(EAP)	4				○	○	○			
		Speech and Presentation(EAP)	2				○	○	○			
選択必修A	グローバルイシュー	グローバル・イシュー1:ことばと人	2				○	○	○		4単位以上	
		グローバル・イシュー2:社会と文化	2				○	○	○			
		グローバル・イシュー3:異文化と共生	2				○	○	○			
		グローバル・イシュー4:政治と経済	2				○	○	○			
		国際事情	4				○	○	○	大学が認めた留学生専用科目		
選択必修B	実践英語	Discussion and Debate	2				○	○	○		4単位以上	
		Critical Thinking Workshop	2				○	○	○			
		Problem Solving Workshop	2				○	○	○			
		自律学習法演習1	2			○	○	○	○			
		自律学習法演習2	2				○	○	○			
		Negotiation English	2				○	○	○	学部が認めた留学生専用科目		
		国際表現演習	4				○	○	○	大学が認めた留学生専用科目		
選択必修C	共通	英語学概論1	2				○	○	○		14単位以上	
		英語学概論2	2				○	○	○			
		英語音声学1	2				○	○	○			
		英語音声学2	2				○	○	○			
		言語情報処理概論1	2				○	○	○			
		言語情報処理概論2	2				○	○	○			
		英語学講義1	2				○	○	○			
		英語学講義2	2				○	○	○			
		英文学概論1	2				○	○	○			
		英文学概論2	2				○	○	○			
		米文学概論1	2				○	○	○			
		米文学概論2	2				○	○	○			
		イギリス文化講義	2				○	○	○			
		アメリカ文化講義	2				○	○	○			
		イギリス史	2				○	○	○			
		アメリカ史	2				○	○	○			
		情報科学各論1	2				○	○	○			
		情報科学各論2	2				○	○	○			
		ICTと英語研究	2				○	○	○			
		ICTと英語教育	2				○	○	○			
		留学事前演習	2			○	○	○	○			留学事前演習は1年次に全員履修とする
		留学特別演習1	2				○	○	○			学部が認めた留学学生のみ履修可
		留学特別演習2	2					○	○			
		国際関係演習1	6				○	○	○			
		国際関係演習2	6				○	○	○			
		国際コミュニケーション論	4				○	○	○			大学が認めた留学生専用科目
		国際特別演習	4				○	○	○			
コース別選択必修	グローバルリーダーコース	選択必修リーダーA	グローバルリーダーESP1 (Media English)	2				○	○	○		4単位以上
			グローバルリーダーESP2 (News English)	2				○	○	○		
			グローバルリーダーESP3 (Business communication)	2				○	○	○		
			グローバルリーダーESP4 (Communication English)	2				○	○	○		
			国際リーダーシップ論	2				○	○	○		
		選択必修リーダーB	国際ビジネス論	2				○	○	○		6単位以上
			市民活動と国際貢献	2				○	○	○		
			国際企業論	2				○	○	○		
			他コースの選択必修Bの科目群									
		選択必修リーダーC	他コースの選択必修Bの科目群								2単位以上	
	グローバルキャリアコース	選択必修キャリアA	グローバルキャリアESP1 (Travel English)	2				○	○	○		4単位以上
			グローバルキャリアESP2 (Hospitality English)	2				○	○	○		
			グローバルキャリアESP3 (Business English)	2				○	○	○		
			グローバルキャリアESP4 (World Englishes)	2				○	○	○		
		選択必修キャリアB	貿易から見る世界	2				○	○	○		6単位以上
環境と経済			2				○	○	○			
インバウンド観光学			2				○	○	○			
選択必修キャリアC	他コースの選択必修Bの科目群								2単位以上			
グローバルコミュニケーションコース	選択必修コミュニケーションA	グローバルコミュニケーションESP1 (Academic reading)	2				○	○	○		4単位以上	
		グローバルコミュニケーションESP2 (Academic writing)	2				○	○	○			
		グローバルコミュニケーションESP3 (Academic listening)	2				○	○	○			
		グローバルコミュニケーションESP4 (Academic speaking)	2				○	○	○			
		英語と世界の言語	2				○	○	○			
	選択必修コミュニケーションB	日本文学を英語で読む	2				○	○	○		6単位以上	
		宗教文化とグローバル化	2				○	○	○			
			2				○	○	○			



	ンB	世界関係論		2				○	○	○		
	選択必修 コミュニケーション ンC	他コースの選択必修Bの科目群										2単位以上
選択	留学	Summer Intensive Session		4	○	○	○	○			1年次に全員履修とする	
		Spring Session		4	○	○	○	○			1年次に全員履修とする	
	国際日本学科選択科目	日本語学概説1		2	○	○	○	○				
		日本語学概説2		2	○	○	○	○				
		日本語のための古典1		2	○	○	○	○				
		日本語のための古典2		2	○	○	○	○				
		国語学1(音声言語)		2		○	○	○				
		国語学2(文章表現)		2		○	○	○				
		応用日本語1		2		○	○	○				
		応用日本語2		2		○	○	○				
		日本文学史1		2		○	○	○				
		日本文学史2		2		○	○	○				
		日本文学概説1		2		○	○	○				
		日本文学概説2		2		○	○	○				
		日本史概説1		2		○	○	○				
		日本史概説2		2		○	○	○				
		国語学史		2		○	○	○				
		アニメ文化論		2		○	○	○				
		漫画文化論		2		○	○	○				
		世界のポップカルチャー		2		○	○	○				
		ゲームシナリオ論		2		○	○	○				
		中国から見た日本		2		○	○	○				
		韓国から見た日本		2		○	○	○				
		旅と温泉		2		○	○	○				
		海外の日本文学研究		2		○	○	○				2021年度から適用
		世界のユーモアと日本の笑い		2		○	○	○				
		笑いコミュニケーション		2		○	○	○				
		落語の世界		2		○	○	○				
		漫才の世界		2		○	○	○				
		狂言の世界		2		○	○	○				
		人形浄瑠璃文楽の世界		2		○	○	○				
		大阪の文学		2		○	○	○				
		大阪文化史演習		2		○	○	○				2021年度から適用
		笑いをマネジメントする		2		○	○	○				2021年度から適用
		アジアの中の日本1		2		○	○	○				
		アジアの中の日本2		2		○	○	○				
		漢文学1		2		○	○	○				
		漢文学2		2		○	○	○				
		イスラーム世界と日本		2		○	○	○				
	日本の宗教と思想		2		○	○	○					
	越境する日本文学		2		○	○	○					
	同時代文学を読む		2		○	○	○					
	幕末史		2		○	○	○					
	日本の芸能と文学		2		○	○	○				2021年度から適用	
	日本の伝統文化を発信する		2		○	○	○				2021年度から適用	
	書道1		2		○	○	○					
	書道2		2		○	○	○					
国語科教育論1		2		○	○	○						
国語科教育論2		2		○	○	○						
国語科教育研究1		2			○	○						
国語科教育研究2		2			○	○						
日本語教授法		2		○	○	○						
日本語教育演習1		2		○	○	○						
日本語教育演習2		2			○	○				日本語教師養成プログラム専用科目		
日本語教育実習1		1			○	○						
日本語教育実習2		1			○	○						
図書館・デジタルアーカイブ活用法		2		○	○	○						

※教職課程に関する科目であり、「職」は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」、「独」は「大学が独自に設定する科目」、「科」は「教科及び教科の指導法に関する科目」である。

(2) 国際日本学科 開講科目表(2020年度入学生用)

新														
履修区分	分野	授業科目	単位			配当年次				教職※	適用	要件		
			必修	選択必修	選択	1	2	3	4					
必修	必修科目群	Seminar1	2				○	○	○			12単位		
		Seminar2	2				○	○	○					
		Seminar3	2					○	○					
		Seminar4	2						○	○				
		Seminar5	2							○				
		Seminar6	2								○			
	研究	卒業研究	4							○		4単位		
	基礎科目コース	クールジャパン学基礎	2					○	○	○			選択したコースから2単位	
		笑学基礎	2					○	○	○				
		日本学基礎	2					○	○	○				
選択必修	共通科目群	日本語ワークショップ	2				○	○	○			16単位以上 日本語ワークショップは1年次に全員履修とする		
		日本語学概説1	2				○	○	○		科			
		日本語学概説2	2				○	○	○		科			
		日本語のための古典1	2				○	○	○		科			
		日本語のための古典2	2				○	○	○		科			
		日本語プレゼンテーション1	2					○	○	○	科			
		日本語プレゼンテーション2	2					○	○	○	科			
		国語学1(音声言語)	2					○	○	○	科			
		国語学2(文章表現)	2					○	○	○	科			
		応用日本語1	2					○	○	○	科			
		応用日本語2	2					○	○	○	科			
		日本文学史1	2					○	○	○	科			
		日本文学史2	2					○	○	○	科			
		日本文学概説1	2					○	○	○	科			
		日本文学概説2	2					○	○	○	科			
		日本史概説1	2					○	○	○				
		日本史概説2	2					○	○	○				
		国語学史	2					○	○	○	科			
		国際特別演習	4					○	○	○			大学が認めた留学生専用科目	
		国際表現演習	4					○	○	○				
		外国語・外国文化科目	世界の言語と文化1(中国語)	2					○	○	○			4単位以上
			世界の言語と文化2(韓国語)	2					○	○	○			
			世界の言語と文化3(ヨーロッパ諸語)	2					○	○	○			
	世界の言語と文化4(アジア諸語)		2					○	○	○				
	Reading1(EAP)		2				○	○	○	○				
	Reading2(EAP)		2				○	○	○	○				
	Writing1(EAP)		2				○	○	○	○				
	Writing2(EAP)		2				○	○	○	○				
	Communication(EAP)		4					○	○	○				
	Speech and Presentation(EAP)		2					○	○	○				
	国際コミュニケーション論		4					○	○	○		大学が認めた留学生専用科目		
	国際事情		4					○	○	○				
	アニメ文化論		2					○	○	○		20単位以上		
	漫画文化論		2					○	○	○				
	クールジャパン学コース科目	世界のポップカルチャー	2					○	○	○		該当するコース科目に掲げる科目から「フィールドワーク科目」または「ワークショップ科目」2単位以上を含む計1.0単位以上を修得すること。		
		ゲームシナリオ論	2					○	○	○				
		中国から見た日本	2					○	○	○				
		韓国から見た日本	2					○	○	○				
		旅と温泉	2					○	○	○				
		テーマパーク研究	2					○	○	○			クールジャパン学コースフィールドワーク科目	
		海外の日本文学研究	2					○	○	○			2021年度から適用	
		クールジャパン学ワークショップ	2						○	○			クールジャパン学コースワークショップ科目	
		笑学コース科目	世界のユーモアと日本の笑い	2					○	○	○			笑学コースフィールドワーク科目
			笑いコミュニケーション	2					○	○	○			
	落語の世界		2					○	○	○				
	漫才の世界		2					○	○	○				
	狂言の世界		2					○	○	○				
人形浄瑠璃文楽の世界	2						○	○	○					
大阪の文学	2						○	○	○					
演芸フィールドワーク	2							○	○					
大阪文化史演習	2						○	○	○		2021年度から適用			
笑いをマネジメントする	2						○	○	○		2021年度から適用			
日本学コース科目	笑学ワークショップ	2						○	○		笑学コースワークショップ科目			
	アジアの中の日本1	2					○	○	○		日本学コースフィールドワーク科目			
	アジアの中の日本2	2					○	○	○					
	漢文学1	2					○	○	○	科				
	漢文学2	2					○	○	○	科				
	イスラム世界と日本	2					○	○	○					
	日本の宗教と思想	2					○	○	○					
	越境する日本文学	2					○	○	○					
	同時代文学を読む	2					○	○	○					
	幕末史	2					○	○	○					
	日本の魅力発信フィールドワーク	2						○	○					
	日本の芸能と文学	2					○	○	○	科		2021年度から適用		
	日本の伝統文化を発信する	2					○	○	○			2021年度から適用		
	日本学ワークショップ	2						○	○			日本学コースワークショップ科目		

選択	選択科目群	国際日本学 科選択科目	書道1	2	○	○	○	科	
			書道2	2	○	○	○	科	
国語科教育論1	2		○	○	○	科			
国語科教育論2	2		○	○	○	科			
国語科教育研究1	2		○	○	○	科			
国語科教育研究2	2		○	○	○	科			
日本語教授法	2		○	○	○				
日本語教育演習1	2		○	○	○				
日本語教育演習2	2		○	○	○				
日本語教育実習1	1		○	○	○				
日本語教育実習2	1		○	○	○				
日本出版文化論	2		○	○	○				
電子出版入門	2		○	○	○				
デジタル・ヒューマニティーズ	2		○	○	○				
図書館・デジタルアーカイブ活用法	2	○	○	○					
国際教養学 科選択科目	Negotiation English	2	○	○	○				
	英語学概論1	2	○	○	○				
	英語学概論2	2	○	○	○				
	英語音声学1	2	○	○	○				
	英語音声学2	2	○	○	○				
	言語情報処理概論1	2	○	○	○				
	言語情報処理概論2	2	○	○	○				
	英語学講義1	2	○	○	○				
	英語学講義2	2	○	○	○				
	英文学概論1	2	○	○	○				
	英文学概論2	2	○	○	○				
	米文学概論1	2	○	○	○				
	米文学概論2	2	○	○	○				
	イギリス文化講義	2	○	○	○				
	アメリカ文化講義	2	○	○	○				
	イギリス史	2	○	○	○				
	アメリカ史	2	○	○	○				
	情報科学各論1	2	○	○	○				
	情報科学各論2	2	○	○	○				
	ICTと英語研究	2	○	○	○				
	ICTと英語教育	2	○	○	○				
	留学事前演習	2	○	○	○				
	留学特別演習1	2	○	○	○				
	留学特別演習2	2	○	○	○				
	国際関係演習1	6	○	○	○				
	国際関係演習2	6	○	○	○				
	グローバルリーダー-ESP3 (Business communication)	2	○	○	○				
	グローバルリーダー-ESP4 (Communication English)	2	○	○	○				
	国際リーダーシップ論	2	○	○	○				
	国際ビジネス論	2	○	○	○				
	市民活動と国際貢献	2	○	○	○				
	国際企業論	2	○	○	○				
	貿易から見る世界	2	○	○	○				
	環境と経済	2	○	○	○				
インバウンド観光学	2	○	○	○					
世界の中の日本	2	○	○	○					
英語と世界の言語	2	○	○	○					
日本文学を英語で読む	2	○	○	○					
宗教文化とグローバル化	2	○	○	○					
世界関係論	2	○	○	○					
Summer Intensive Session	4	○	○	○					
Spring Session	4	○	○	○					

※教職課程に関する科目であり、「職」は「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」、「独」は「大学が独自に設定する科目」、「科」は「教科及び教科の指導法に関する科目」である。

規程等  
「各種資格規程」

# 【2020 年度入学生用】 STUDY GUIDE 2020

## 資格取得 教職課程 正誤表

該当頁・箇所	正	誤
167 頁	本学開講科目	本学開講科目
VI (表内部)	特別活動と総合的な学習の <u>時間の指</u>	特別活動と総合的な学習の指導論
222 頁	導論	
別表 2		

該当頁・箇所	正	誤
169 頁	(略)	(略)
～ 177 頁	<u>*印は選択科目であり、必修科目及び選択必修科目で指定された単位だけでは合計の単位数に満たない場合のみ、不足分の単位をこれらの科目の中から修得しなければならない。よって、選択科目の指定単位数が「-」と表示されている場合は、免許取得の必須の要件として履修・修得する必要はない。ただし、「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数を満たしていない場合は必要に応じて履修・修得すること。その他、その科目群の学修を自主的に深めるために履修することを推奨する。</u>	<u>*印は選択科目であり、必修科目で取得した単位の合計が所要単位数の合計に満たない場合、その不足分をこれらの中から修得しなければならない。</u>
欄外		(略)
(備考項目)	(略)	

該当頁・箇所	正		誤	
169 頁	最低修得単位数	単位数	最低修得単位数	単位数
経済学部	「教科及び教科の指導法に関する科目」	<u>4 4</u>	「教科及び教科の指導法に関する科目」	<u>4 8</u>
経済学科				
中学・社会科				
(上表内部)				

該当頁・箇所	正		誤	
	取得要件	単位数	取得要件	単位数
169 頁				
経済学部 経済学科	選択	<u>二</u>	選択	<u>4</u>
中学・社会科 (下表内部)	合計	A: <u>4 4</u> 単位以上 B: <u>4 8</u> 単位以上	合計	A: <u>4 8</u> 単位以上 B: <u>5 2</u> 単位以上

該当頁・箇所	正		誤	
	取得要件	単位数	取得要件	単位数
170 頁				
経済学部 経済学科	選択	<u>8</u>	選択	<u>1 2</u>
高校・商業科 (表内部)				

該当頁・箇所	正		誤	
	取得要件	単位数	取得要件	単位数
173 頁				
心理学部 心理学科	選択	<u>8</u>	選択	<u>1 2</u>
高校・公民科 (表内部)				

該当頁・箇所	正		誤	
	最低修得単位数	単位数	最低修得単位数	単位数
221 頁				
別表 1				
経済学部 経済学科				
中学・社会科	「教科及び教科の指導法に関する科目」	<u>4 4</u>	「教科及び教科の指導法に関する科目」	<u>4 8</u>

## 【教職課程履修に関する規定一部改正】

167 頁上表,222 頁別表 1 施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目

学部・学科等		免許法施行規則に定める科目及び単位数		左記に対応する開設授業科目							
学部	学科	科目	単位数	授業科目	単位数		配当年次	履修方法			
					必修	選択					
経済学部 経営学部 地域創造学部 社会学部 心理学部	経済学科 経営学科 地域創造学科 社会学科 心理学科	日本国憲法	2	日本国憲法	2		1年以上	2単位以上修得			
		体育	2	スポーツ学入門		2		1年以上	講義及び実技の両方を履修し、2単位以上修得		
				スポーツ実習1		1		1年以上			
				スポーツ実習2		1		1年以上			
				スポーツ学		2		1年以上			
		外国語コミュニケーション	2	Oral English1		1		1年以上	2単位以上修得		
				Oral English2		1		1年以上			
				Advanced English1		1		2年以上			
				Advanced English2		1		2年以上			
				総合英語1		2		1年以上			
				総合英語2		2		1年以上			
		情報機器の操作	2	コンピュータ入門		2		1年以上	2単位以上修得		
				コンピュータ入門1		1		1年以上			
				コンピュータ入門2		1		1年以上			
国際教養学部	国際教養学科	日本国憲法	2	日本国憲法	2		1年以上	2単位以上修得			
		体育	2	スポーツ学入門		2		1年以上	講義及び実技の両方を履修し、2単位以上修得		
				スポーツ実習1		1		1年以上			
				スポーツ実習2		1		1年以上			
				スポーツ学		2		1年以上			
		外国語コミュニケーション	2	Communication(EAP)		4		2年以上	2単位以上修得		
				Oral English1		1		1年以上			
				Oral English2		1		1年以上			
		情報機器の操作	2	コンピュータ入門		2		1年以上	2単位以上修得		
				情報科学各論1		2		2年以上			
				情報科学各論2		2		2年以上			
				コンピュータ入門1		1		1年以上			
		国際教養学部	国際日本学科	日本国憲法	2	日本国憲法	2		1年以上	2単位以上修得	
				体育	2	スポーツ学入門		2		1年以上	講義及び実技の両方を履修し、2単位以上修得
						スポーツ実習1		1		1年以上	
						スポーツ実習2		1		1年以上	
						スポーツ学		2		1年以上	
				外国語コミュニケーション	2	Oral English1		1		1年以上	2単位以上修得
						Oral English2		1		1年以上	
						Advanced English1		1		2年以上	
Advanced English2						1		2年以上			
総合英語1						2		1年以上			
総合英語2						2		1年以上			
情報機器の操作	2			コンピュータ入門		2		1年以上	2単位以上修得		
				情報科学各論1		2		2年以上			
				情報科学各論2		2		2年以上			
		コンピュータ入門1		1		1年以上					
情報機器の操作	2	コンピュータ入門2		1		1年以上	2単位以上修得				
		コンピュータ入門2		1		1年以上					
		コンピュータ入門2		1		1年以上					
		コンピュータ入門2		1		1年以上					

**【学芸員資格取得に関する履修規程一部改正】**  
**(2019年度・2020年度以降入学生に適用する。)**

- 第1条 卒業と同時に、学芸員となる資格を得ようとする者は、博物館法(昭和26年法律第285号)及び博物館法施行規則(昭和30年文部省令第24号)に定めるところにより、必要な科目を履修しなければならない。
- 第2条 前条に定める必修科目および選択科目は次のとおりとする。ただし、年度により開講しない科目がある。

	法定科目名及び最低修得 単位数		本学開講科目名及び単位数		配当年次	履修方法
科 必 目 修	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
選 択 科 目	文化史		東洋史概説1	2	2年次以上	8単位以上選択
			東洋史概説2	2	2年次以上	
			西洋史概説1	2	2年次以上	
			西洋史概説2	2	2年次以上	
			日本史概説1	2	2年次以上	
			日本史概説2	2	2年次以上	
			人文地理学概説1	2	2年次以上	
			人文地理学概説2	2	2年次以上	
			地誌学1	2	2年次以上	
			地誌学2	2	2年次以上	
			日本史	2	1年次以上	
			アジア・オセアニア史	2	1年次以上	
			西洋史	2	1年次以上	
			人文地理学入門	2	1年次以上	
	人文地理学	2	1年次以上			
	美術史		芸術学入門	2	1年次以上	
			芸術学	2	1年次以上	
	考古学		考古学入門	2	1年次以上	
	民俗学		くらしと文化	2	1年次以上	
			民俗学	2	1年次以上	
			文化人類学	2	2年次以上	
			民俗学入門	2	1年次以上	
	自然科学史		科学技術の未来と歴史	2	1年次以上	
			自然科学概論	2	1年次以上	
	物理学		ものの科学	2	1年次以上	
	生物学		生物学	2	1年次以上	
			生命の科学	2	1年次以上	
地学		自然地理学	2	1年次以上		

- 第4条 博物館実習は、博物館に依頼して次の要領で行う。
- (1) 実習は、第3年次及び第4年次の学生で学芸員の資格取得に必要な履修科目届を提出した者について行う。
  - (2) 実習を行う時期は、博物館と打ち合わせて定める。
  - (3) 博物館実習を履修する者は、所定の期日までに指定された要領で実習費として16,000円を納入しなければならない。  
なお、一旦納入した費用は原則返還しない。
  - (4) その他実習に関する実施方法は、その都度定める。



**【社会教育主事となる資格及び社会教育士(養成課程)の称号取得に関する規程 一部改正】**  
**(2020年度入学生に適用する。)**

(科目及び単位並びに履修方法)

第3条 社会教育主事となる資格及び社会教育士(養成課程)の称号を得ようとする者は、次項に定める履修方法に従って、所定の科目の単位を修得しなければならない。

2 前項の科目は、次のとおりとする。

法定科目名及び最低修得単位数		本学開講科目名及び単位数	配当年次	履修方法
生涯学習概論	4	社会教育概論1	2 1	必修 必修
		社会教育概論2	2 1	
生涯学習支援論	4	生涯学習支援論1	2 1	必修 必修
		生涯学習支援論2	2 1	
社会教育経営論	4	社会教育経営論1	2 1	必修 必修
		社会教育経営論2	2 1	
社会教育特講	8	余暇とレクリエーション	2 1	4科目以上 8単位以上選択必修
		共生社会と福祉	2 1	
		社会福祉学	2 1	
		環境経済学1	2 2	
		環境経済学2	2 2	
		都市・地域安全論	2 2	
		地域メディア論	2 2	
		災害復興論	2 2	
		社会問題論	2 2	
		人権問題論	2 2	
		犯罪社会学	2 3	
		市民活動と国際貢献	2 2	
		宗教文化とグローバル化	2 2	
		特別支援教育論	2 2	
		職業指導論	2 2	
博物館概論	2 1			
博物館教育論	2 1			
博物館情報・メディア論	2 1			
社会教育実習	4	社会教育実習	2 3	必修
社会教育課題研究		社会教育課題研究	2 1	必修

(証明書等交付)

第5条 本規程第3条2項に定める科目を修得した者には、願い出により、単位修得証明書を交付する。

2 本規程第3条2項に定める科目を所定の履修方法に従い必要な単位を全て修得し本学を卒業した者には、願い出により、社会教育主事課程修了証明書を交付する。